

教科・種目名 国語

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		2 東書
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴  別表1	<p>教科及び各学年の目標が確実に達成できるよう、単元や教材の内容を設定し、適切に組織配列している。</p> <p>「主体的・対話的で深い学び」が実現されるよう、6学年通して適切な言語活動を設定している。</p> <p>「言葉の力」と明確化し、6年間で螺旋的・反復的に学習を積み重ねられるよう配慮している。</p> <p>6年間で学習する「言葉の力」を一覧できるデジタルコンテンツの用意がされている。</p> <p>各学年の単元を「見通す」「取り組む」「ふり返る」の課題解決的な3ステップの学習過程で構成している。</p> <p>我が国の優れた伝承や古典に親しみ、日本語の美しさや豊かさに触れることで、受け継がれてきた言語文化を大切に、発展を願う態度を養おうとしている。</p> <p>二次元コードでコンテンツを活用でき、例えば、狂言「神鳴」の映像に触れる体験ができる。</p> <p>年間3か所に読書単元を設定し、生涯にわたって読書に親しむ習慣や態度を育もうとしている。</p>

発 行 者 名	
17 教出	38 光村
<p>教科書全体を「単元」（関連単元・基本単元）と付録でバランスよく構成し、すべての指導事項を扱っている。</p> <p>「単元」の間に、「言葉の広場」「漢字の広場」「言葉の文化」があり、言葉の特徴や使い方について押さえている。</p> <p>「学習の手引き」の学習活動では、学習指導要領で示された学習過程に対応した4ステップの学習内容が示されている。（構造と内容の把握・精査解 釈・考えの形成・共有）</p> <p>低学年では、言葉遊びなどで伝統的な言語文化に親しみ、中学年では、日常生活の中に生きる伝統的な言語文化の存在を感じ、高学年では、物語や漢文を楽しみながら「古典」の世界にふれることができる。</p> <p>「まなびリンク」として、二次元コードでウェブサイトを活用することができる。（写真・動画・資料・ワークシート・リンク）</p> <p>年間3か所に情報活用教材と読書交流教材を設定し、学校図書館の利活用を図ったり、読書意欲を高めたりするようにしている。</p>	<p>学習活動を通して「言葉による見方・考え方」を育成できるよう、年間の単元配列が考えられている。</p> <p>教科書全体を「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成し、すべての指導事項を扱っている。</p> <p>基礎的・基本的な内容が着実に身につけられるよう、低・中・高それぞれ2学年にわたって習得と活用を繰り返しながら螺旋的に配列している。</p> <p>「声に出して楽しもう」で、伝統的な言語作品に触れて音読したり暗唱したりすることができる。</p> <p>「季節の言葉」で様々な伝統行事や風物などを題材にした韻文に触れ、語感を育成する工夫をしている。</p> <p>二次元コードで、朗読音声を聞いたり、動画を見たりすることができる。</p> <p>年間2か所に読書単元を設定し、日常的に図書館を利用したり、読書によって生活を豊かにしたりするようにしている。</p>

教科・種目名 国語

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		2 東書
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮  別表2	<p>全体の構成がわかるように、巻末に「言葉の力のつながり」として、単元を領域別に整理し、前学年とのつながりを示している。</p> <p>言葉の力に焦点を当て、国語の学習の進め方を巻頭に示している。</p> <p>語彙を豊かにするために、「学習で使う言葉」「言葉の広場」として、人物や心情、事物等を表す様々な言葉を集めて掲示している。</p> <p>言葉の特徴やきまりに関する内容を「言葉」として効果的に配置している。</p> <p>情報については、「情報の扉」として単元を設けてその捉え方や扱い方を示している。</p>
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮  別表3	<p>「話すこと・聞くこと」では、プレゼンテーションやビデオメッセージなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</p> <p>活動の目的や意図、条件に沿った課題解決的な活動が設定されている。</p> <p>「書くこと」では、手紙を書く、提案するなど、相手と目的を強く意識する活動が多く設定されている。</p> <p>他教科の学習や日常生活に即した活動を取り入れている。</p> <p>「読むこと」では、プレゼンテーションやビデオメッセージなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</p>

発 行 者 名	
17 教出	38 光村
<p>全体の構成がわかるように、巻頭に「〇年生で学ぶこと」として、単元を領域別に整理している。</p> <p>語彙を豊かにするために、「言葉の工具箱 言葉の木 学ぶときに使う言葉」として、行動や心情を表す言葉、慣用句等、様々な言葉を集めて掲示している。</p> <p>言葉の特徴やきまりに関する内容を「言葉の広場」「漢字の広場」として効果的に配置している。</p> <p>情報については、巻末（付録）に「情報のまとめ」としてその捉え方や扱い方を示している。</p>	<p>全体の構成がわかるように、巻頭に「〇年生で学ぶこと」として、単元を領域別に整理し、前学年とのつながりを示している。国語の学び方（学習方法）を巻頭に示している。</p> <p>語彙を豊かにするために、「言葉の宝箱」「学習に用いる言葉」として人物や心情、事物等を表す様々な言葉を集めて掲示している。</p> <p>言葉の特徴やきまりに関する内容を「言葉の使い方」として効果的に配置している。</p> <p>情報については、単元を設けてその捉え方や扱い方を示している。</p>
<p>「話すこと・聞くこと」では、写真や絵、図などを用いた活動が多く設定されている。</p> <p>説明、パネルディスカッションなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</p> <p>社会科の見学や地域の災害など、児童の実生活に結び付いた活動が設定されている。</p> <p>「書くこと」では、学習指導要領に示された言語活動例にとどまらず、様々な言語活動が展開されている。</p> <p>実用的な文章から自己を表現する文章まで多様な文種を取り上げている。</p> <p>「読むこと」では、プレゼンテーションやビデオメッセージなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」では、相談に乗る、インタビューをするなど、新しい考えを求めて聞いたり話し合ったりする活動が多く設定されている。</p> <p>「話し合うこと」については、学校生活がテーマとなっている言語活動が多い。</p> <p>よりよい未来を切り開くことをテーマとした活動が設定されている。</p> <p>児童の発達段階、学習の目的と必然性を考慮して多彩な言語活動が位置付けられている。</p> <p>「書くこと」では、学習指導要領に示された言語活動例が網羅されている。</p> <p>記録、説明、報告、紹介など、多彩な言語活動を位置付けている。</p> <p>手紙や日記、観察記録、調査報告、紹介、提案、創作などに重点的に取り組むようにしている。</p> <p>児童が書きたいと思う活動を意図的に設定している。</p> <p>「読むこと」では、リーフレットやニュースサイトなど日常生活に即した多様な「言語活動」を扱っている。</p>

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		2 東書
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。		「言葉の力」として「言語活動」を系統的に捉え、課題解決的な活動を設定している。 学習過程を3段階に構造化し、課題を示している。
	(3) 児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮  別表4	学習過程や学習手順、学び方を明示し、見通しをもって学習に取り組めるよう配慮している。  「この本に出てくるしるし」として必要な情報をアイコン化して示している。 学習に役立つさまざまな資料を、二次元コードを使って示している。  児童が親しみをもてるようキャラクターを使用している。  単元末に「ふりかえる」段階の「言葉の力」で、単元で身に付けさせたいことを端的に記載している。  ふろく「デジタル資料を活用しよう」「学習で使う言葉」「言葉の広場」など、教科書で学ぶ内容をまとめて記載している。
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い  別表5	単元末の「言葉の力」で、各単元での学びの中心となる内容を短い一文でまとめた上で、その内容を補足している。加えて、2年生以上では、「生かそう」という項目で、より発展的な学習への導きを示している。また、関連本を4冊ずつ例示し、読書活動を促している。  巻末の織り込みページで、「言葉の力のつながり」として、1学年下の学年からの単元のつながりを領域ごとに一覧で示している。  6学年で580冊以上の図書を紹介している。  今日的課題に関して、SDGs、防災・安全に関する教育等、10項目で示して編集している。

発 行 者 名	
17 教出	38 光村
「言語活動」を系統的に捉え、課題解決的な活動を設定している。 学習過程を4段階に構造化し、課題を示している。	「問いをもつ」「目標を決める」「振り返る」ことを明確化し、見通しをもたせるよう配慮している。 学習過程を4段階に構造化し、課題を示している。
学習過程や学習手順、学び方を明示し、見通しをもって学習に取り組めるよう配慮している。  「この本で使われているしるし」として必要な情報をアイコン化して示している。 学習に役立つ情報のウェブサイトを、二次元コードを使って示している。  児童が親しみをもてるようキャラクターを使用している。  単元末に「ここが大事！」で、単元で身に付けさせたいことを端的に記載している。  ふろく「楽しく読もう」「言葉の工具箱」「ここが大事のまとめ」「漢字を学ぼう」など、教科書で学ぶ内容をまとめて記載している。	学習過程や学習手順、学び方を明示し、見通しをもって学習に取り組めるよう配慮している。  「この本では次のしるしが使われています。」として必要な情報をアイコン化して示している。 学習の助けとなる資料を、二次元コードを使って示している。  児童が親しみをもてるようキャラクターを使用している。  単元末に「たいせつ」で、単元で身に付けさせたいことを端的に記載している。  ふろく『学習を広げよう』の中に「たいせつ」のまとめ、本の世界を広げよう、インタビュー、これまでに習った漢字など、教科書で学ぶ内容をまとめて記載している。
単元末の「ここが大事」で、各単元の学びの重要事項を分かりやすく端的にまとめており、同ページの下半分に、「本を読もう」と題し、3冊ずつの関連本を紹介し、発展的な読書、深い学びを促す工夫をしている。(1年生下以降)  巻末の付録で、「ここが大事」を「話す・聞く」「書く」「読む」の領域で簡潔にまとめ、各単元のページを掲載し、必要に応じて再確認できるように示している。 6年間で約540冊の図書を紹介している。  今日的課題に関して、SDGs、人権上の配慮等、12項目で示して編集している。	単元末の「たいせつ」で、各単元の学びの重要事項を端的に分かりやすく示し、さらに「いかそう」の項目の中で、本単元の学びを踏まえた上で、発展的な学びへの道筋を示している。また、同ページの下半分に、「この本、読もう」と題し、3冊ずつの関連本を紹介し、発展的な読書、深い学びを促す工夫をしている。  巻末の付録で、「たいせつ」を「話す・聞く」「書く」「読む」の領域でまとめている。  6年間で530冊以上の図書を紹介している。  今日的課題に関して、SDGs、キャリア教育、防災教育等、12のキーワードを掲げて編集している。

教科・種目名 国語

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		2 東書
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(5) 他の教科等との関連  別表6	<p>単元末に、身に付けた「言葉の力」を他教科や日常生活で生かす視点を示している。</p> <p>特別の教科道徳との関連については、国語を尊重する態度、言語感覚、公正かつ適切に判断する能力や態度、科学的、論理的な判断、明るく強く正しく生きる意志、生命尊重、自然を愛し、美しいものに感動する心、伝統文化の理解、国家・社会の発展を願う態度、国際理解・協調の精神等の内容を取り扱っている。</p>
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫  別表7	<p>文字や構成、配色等、ユニバーサルデザインの視点で配慮している。</p> <p>挿絵、写真、図、表等を適切に配置している。 学習をサポートする役割をもった独自のキャラクターと児童キャラクターのイラストがある。 アイコンを使用している。</p> <p>文書下部に難語句の意味が掲載されているが写真やイラストはない。</p> <p>新聞を読み比べる単元では、東京オリンピック開会式の記事3点、水谷氏伊藤氏金メダルの記事1点、西谷柁氏金メダルの記事2点が掲載されている。</p>

発 行 者 名	
17 教出	38 光村
<p>SDGs との関連をマークで示している。 巻頭の『〇年生で学ぶこと』で、学習したことが、実生活のどのような場面で役立つのかを示している。</p> <p>特別の教科道徳との関連については、国語を尊重する態度、言語感覚、公正かつ適切に判断する能力や態度、科学的、論理的な判断、明るく強く正しく生きる意志、生命尊重、自然を愛し、美しいものに感動する心、伝統文化の理解、国家・社会の発展を願う態度、国際理解・協調の精神等の内容を取り扱っている。</p>	<p>単元系統一覧表に関連教科が示されている。 単元末の「たいせつ」「いかそう」で国語の学びが日常や他教科につながることを示している。</p> <p>特別の教科道徳との関連については、国語を尊重する態度、言語感覚、公正かつ適切に判断する能力や態度、科学的、論理的な判断、明るく強く正しく生きる意志、生命尊重、自然を愛し、美しいものに感動する心、伝統文化の理解、国家・社会の発展を願う態度、国際理解・協調の精神等の内容を取り扱っている。</p>
<p>文字や構成、配色等、ユニバーサルデザインの視点で配慮している。</p> <p>挿絵、写真、図、表等を適切に配置している。 学習をサポートする役割をもった独自の児童キャラクターのイラストがある。 アイコンを使用している。</p> <p>文章下部に難語句の意味と合わせて写真やイラストが掲載されている。</p> <p>新聞を読み比べる単元では、ノーベル物理学賞真鍋氏の記事2点、藤井聡太氏の記事1点が写真で掲載されている。</p>	<p>文字や構成、配色等、ユニバーサルデザインの視点で配慮している。</p> <p>挿絵、写真、図、表等を適切に配置している。 学習をサポートする役割をもった独自の児童キャラクターのイラストがある。 アイコンを使用している。</p> <p>文章下部に難語句の意味と合わせて写真やイラストが掲載されている。</p> <p>新聞を読み比べる単元では、ノーベル物理学賞真鍋氏の記事1点、柔道阿部兄弟金メダルの記事2点が掲載されている。</p> <p>点字見本のページは、実際に触れた感覚を得られる資料が設けてある。</p>

教科・種目名 国語 調査研究事項

別表1

調査項目		2 東 書
学習指導要領に示す目標の達成に関わる全体の構成の特徴について		<p>教科及び各学年の目標が確実に達成できるよう、単元や教材の内容を設定し、適切に組織配列。</p> <p>各学年の単元を「見通す」→「取り組む」→「ふり返る」の課題解決的な3ステップの学習過程で構成。</p> <p>「主体的・対話的で深い学び」が実現されるよう、6学年通して適切な言語活動を設定</p> <p>「言葉の力」と明確化し、6年間で螺旋的・反復的に学習を積み重ねられるよう配慮→6年間で学習する「言葉の力」を一覧できるデジタルコンテンツの用意がされている。</p>
我が国の言語文化に親しむ教材	<p>古典の作品を扱っている教材名と作品名。古典の作品の示し方</p>	<p>&lt;昔話・古典に親しむ&gt;</p> <p>(1年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・むかしばなしをたのしもう</li> </ul> <p>「花さかじいさん」</p> <p>(2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言い伝えられているお話を知ろう「だいだらぼう」</li> <li>・むかしからつたわる言い方</li> </ul> <p>「十二支・いろは歌・いろはかるた・きょう土かるた」</p> <p>(3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慣用句を使おう</li> <li>・俳句に親しもう</li> </ul> <p>(4年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことわざ・故事成語を使おう</li> <li>・百人一首に親しもう</li> </ul> <p>(5年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いにしえの言葉に親しもう</li> </ul> <p>「竹取物語・平家物語・徒然草・おくのほそ道・短歌・学問のすゝめ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いにしえの人のえがく世界</li> <li>・枕草子</li> </ul>

17 教 出	38 光村
<p>教科書全体を「単元」（関連単元・基本単元）と付録でバランスよく構成し、すべての指導事項を扱っている。</p> <p>「単元」の間に、「言葉の広場」「漢字の広場」「言葉の文化」があり、言葉の特徴や使い方について押さえている。</p> <p>「学習の手引き」の学習活動では、学習指導要領で示された学習過程に対応した4ステップの学習内容が示されている。（構造と内容の把握・精査解釈・考えの形成・共有）</p>	<p>学習活動を通して「言葉による見方・考え方」を育成できるよう、年間の単元配列が考えられている。</p> <p>教科書全体を「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成し、すべての指導事項を扱っている。</p> <p>基礎的・基本的な内容が着実に身に付けられるよう、低・中・高それぞれ2学年にわたって習得と活用を繰り返しながら螺旋的に配列している。</p>
<p>&lt;低学年&gt;</p> <p>言葉遊びなどで伝統的な言語文化に親しむ。</p> <p>(1年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天にのぼったおげやさん</li> </ul> <p>(2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回文</li> <li>・むかしのうた</li> <li>・いなばのしろうさぎ</li> </ul> <p>「あいうえお」であそぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かるた</li> </ul> <p>&lt;中学年&gt;</p> <p>日常生活の中に生きる伝統的な言語文化の存在を感じる。</p> <p>(3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・俳句に親しむ</li> <li>・きせつの言葉を集めよう</li> <li>・ことわざ・慣用句</li> <li>・十二支と月のよび名</li> </ul> <p>(4年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短歌の世界</li> <li>・「月」のつく言葉・故事成語</li> </ul>	<p>&lt;つたえたいことのは&gt;</p> <p>(1年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おむすびころりん</li> <li>・わらしべちょうじゃ</li> </ul> <p>(2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いなばの白うさぎ</li> <li>・せかい一の話</li> </ul> <p>(3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・俳句を楽しもう</li> <li>・短歌を楽しもう</li> </ul> <p>(4年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短歌・俳句に親しもう (一)</li> <li>・短歌・俳句に親しもう (二)</li> </ul> <p>(5年)</p> <p>古典の世界 (一)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹取物語・平家物語・方丈記・徒然草・浦島太郎</li> </ul> <p>「お伽草子」より</p> <p>古典の世界 (二)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・論語・春暁</li> </ul> <p>(6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天地の文 (福沢諭吉)</li> </ul>

教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目		2 東 書
我が国の言語文化に親しむ教材	古典の作品を扱っている教材名と作品名。古典の作品の示し方	<p>(6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文に親しもう</li> <li>「論語・漢詩・万葉集」</li> <li>・古典芸能への招待状</li> <li>「能・狂言・歌舞伎・人形浄瑠璃・落語・雅楽・日本舞踊」</li> </ul> <p>我が国の優れた伝承や古典に親しみ、日本語の美しさや豊かさに触れることで、受け継がれてきた言語文化を大切に、発展を願う態度を養おうとしている。</p> <p>6年「古典芸能への招待状」では、我が国に伝わる古典芸能について解説している。→二次元コンテンツ狂言「神鳴」の映像を収録し、本物に触れる経験ができる。</p>
読み物教材や読書活動、学校図書館棟の活用について取り上げている教材名。教材の示し方。	<p>図書館活用（4月）</p> <p>図書館紹介と著名人の読書体験文（7月）</p> <p>読書活動（12月）</p> <p>上記のように、年間3か所に読書単元を設定し、生涯にわたって読書に親しむ習慣や態度を育もうとしている。</p> <p>(1年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほんがたくさん</li> <li>・としょかんはどんなところ</li> <li>・すきなおはなしはなにかな</li> </ul>	

17 教 出	38 光村
<p>&lt;高学年&gt;</p> <p>物語や漢文を楽しみながら「古典」の世界にふれる。</p> <p>(5年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文に親しむ</li> <li>・俳句・短歌のリズムにのせて</li> <li>・「古典」を楽しむ</li> <li>・狂言附子</li> </ul> <p>(6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春はあけぼの</li> <li>・言葉は時代とともに</li> <li>・伝えられてきた作品</li> </ul> <p>「まなびリンク」があり、ウェブサイトで見ることができる。(写真・動画・資料・ワークシート・リンク)</p>	<p>&lt;伝統的な言葉・文化に親しむ&gt;</p> <p>(1年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばをたのしもう</li> <li>・ことばあそびをつくろう</li> </ul> <p>(2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばあそびをしよう</li> <li>・ことばを楽しもう</li> </ul> <p>(3年)</p> <p>ことわざ・故事成語</p> <p>(4年)</p> <p>慣用句</p> <p>(6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典芸能の世界(能・狂言・人形浄瑠璃・歌舞伎・落語)</li> <li>・狂言「柿山伏」を楽しもう</li> </ul> <p>「声に出して楽しもう」で、伝統的な言語作品に触れて音読したり暗唱したりすることができる。</p> <p>「季節の言葉」で様々な伝統行事や風物などを題材にした韻文に触れ、語感を育成する工夫をしている。</p> <p>二次元コードで、朗読音声を聞いたり、動画を見たりすることができる。</p> <p>親しみやすい作品を集めたり、挿絵や写真を充実させたりしている。</p>
<p>情報活用教材(学校図書館を計画的に利用し、その機能の活用を図るためのもの)と読書交流教材(読書意欲を高め、日常生活において読書活動を活発に行うことができるためのもの)を全学年に設けている。</p> <p>(1年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館へいこう</li> <li>・「おはなしどうぶつえん」をつくろう</li> </ul> <p>(2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本でしらべよう</li> <li>・「お話しじゅつかん」を作ろう</li> </ul>	<p>読書単元を年間2か所に位置付けることで、日常的に図書館を利用したり、読書によって生活を豊かにしたりするように考えてある。</p> <p>読書単元「本は友達」</p> <p>(1年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・としょかんとなかよし</li> <li>・おかゆのななべ</li> </ul> <p>(2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館たんけん</li> <li>・ミリーのすてきなぼうし</li> </ul>

教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目		2 東 書
我が国の言語文化に親しむ教材	読み物教材や読書活動、学校図書館棟の活用について取り上げている教材名。教材の示し方。	<p>(2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・としょかんへいこう</li> <li>・2ねんせいのほんだな</li> <li>・本の中の友だち</li> </ul> <p>(3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館へ行こう</li> <li>・3年生のほんだな</li> <li>・わたしのベストブック</li> </ul> <p>(4年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館へ行こう</li> <li>・4年生の本だな</li> <li>・ブックトークをしよう</li> </ul> <p>(5年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館へ行こう</li> <li>・5年生の本だな</li> <li>・読書の世界を広げよう</li> </ul> <p>(6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育施設へ行こう</li> <li>・6年生の本だな</li> <li>・心に残った、この一文</li> </ul> <p>○4月「図書館へ行こう」 目的に応じた図書館利用の基礎を学ぶ。</p> <p>○7月「〇年生の本だな」 学年段階に合った多様な図書を紹介→6年間で580冊以上の本を紹介</p> <p>○12月「読書活動の単元」 読書の楽しさを広げる多様な活動を例示</p>

17 教 出	38 光村
<p>(3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本をさがそう</li> <li>・「おすすめ図書カード」を作ろう</li> </ul> <p>(4年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分類をもとに本を見つけよう</li> <li>・「読書発表会」をしよう</li> </ul> <p>(5年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を活用しよう</li> <li>・「図書すいせん会」をしよう</li> </ul> <p>(6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の施設を活用しよう</li> <li>・「読書タイムライン」を作って交流しよう</li> </ul> <p>図書紹介コーナー「ひろがる読書の世界」を夏休み前に学習する。(各学年5冊紹介)</p> <p>各教材の二次元コードから「読書履歴カード」にアクセスでき、読んだ本を書きためていくことができる。</p>	<p>(3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館たんていだん</li> <li>・鳥になったきょうりゅうの話</li> </ul> <p>(4年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の達人になろう</li> <li>・神様の階段</li> </ul> <p>(5年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を使いこなそう</li> <li>・モモ</li> </ul> <p>(6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共図書館を活用しよう</li> <li>・星空を届けたい</li> </ul> <p>「読むこと」の手引きに「この本、読もう」を設け、学習に関連する図書の紹介を行っている。</p> <p>単元末や巻末付録などで、530冊を超える図書を紹介している。</p>

調査項目	2 東 書
語彙・文法の教材名と示し方	<p>[1年上]</p> <p>◇あいうえおのことばをあつめよう 2ページ</p> <p>◇ や。のつくじ ふたとぶた 2ページ</p> <p>◇はを つかおう 2ページ</p> <p>◇をへを つかおう 2ページ</p> <p>◇ちいさいっ ねことねっこ 2ページ</p> <p>◇ことばあそび 2ページ</p> <p>◇のぼすおん おばさんとおばあさん2ページ</p> <p>◇ちいさいやゆよ いしやといしや 2ページ</p> <p>◇ことばあそびうたをつくろう 4ページ</p> <p>◇かたかなをみつけよう2ページ</p> <p>◇かぞえうた 4ページ</p> <p>◇かんじのはなし 4ページ</p> <p>ふろく</p> <p>あたらしくなったかんじ 2ページ</p> <p>ひらがな 3ページ</p> <p>かたかな 1ページ (1ページと表記されているが実質2ページ)</p> <p>[1年下]</p> <p>◇かたかなをかこう 2ページ</p> <p>◇よう日と日づけ 2ページ</p> <p>◇まとめてよぶことば 2ページ</p> <p>◇ことばであそぼう 2ページ</p> <p>◇かたかなのかたち 2ページ</p> <p>◇ひらがなをつかおう 2ページ</p> <p>◇ことばをあつめよう 2ページ</p>

17 教 出	38 光村
<p>[1年上]</p> <p>◇かき、かぎ 2ページ</p> <p>◇ことばをあつめよう 2ページ</p> <p>◇ねこ、ねっこ 2ページ</p> <p>◇ことばをつなごう 2ページ</p> <p>◇あいうえおのうた 2ページ</p> <p>◇ごじゅうおん 2ページ</p> <p>◇のぼすおん 2ページ</p> <p>◇がぎぐげごのうた 2ページ</p> <p>◇しや、しゆ、しよ 2ページ</p> <p>◇きや、きゆ、きよのうた 2ページ</p> <p>◇は、を、へ 2ページ</p> <p>◇かたかなのことば 2ページ</p> <p>◇かんじのはじまり 3ページ</p> <p>◇かぞえうた 2ページ</p> <p>◇かぞえよう 2ページ</p> <p>ふろく</p> <p>まちがえやすいひらがな 1ページ</p> <p>◇かん字をまなぼう 1ページ</p> <p>◇かたかなの表 2ページ</p> <p>◇ひらがなの表 2ページ</p> <p>[1年下]</p> <p>◇日づけとよう日 3ページ</p> <p>◇かたかな 2ページ</p> <p>◇かん字のよみかた 2ページ</p> <p>◇文をつくろう 2ページ</p> <p>◇かわるよみかた 2ページ</p> <p>◇ことばでつたえよう 4ページ</p> <p>◇にているかん字 4ページ</p> <p>◇しりとりであそぼう 1ページ</p>	<p>[1年上]</p> <p>◇ことばのたいそう 2ページ</p> <p>◇かきとかぎ 2ページ</p> <p>◇ねことねっこ 2ページ</p> <p>◇おばさんとおばあさん2ページ</p> <p>◇あいうえおであそぼう4ページ</p> <p>◇おもちゃとおもちゃ 2ページ</p> <p>◇はをへをつかおう 2ページ</p> <p>◇ことばのたいそう 2ページ</p> <p>◇かたかなをみつけよう2ページ</p> <p>◇かずとかんじ 4ページ</p> <p>ふろく</p> <p>このほん、よもう 2ページ</p> <p>このほんでならうかんじ 1ページ</p> <p>かたかな 2ページ</p> <p>ひらがな 4ページ</p> <p>[1年下]</p> <p>◇まちがいを なおそう1ページ</p> <p>◇かん字のはなし 4ページ</p> <p>◇ことばをたのしもう 2ページ</p> <p>◇かたかなをかこう 2ページ</p> <p>◇日づけとよう日 2ページ</p> <p>◇ことばのたいそう 2ページ</p> <p>◇ことばであそぼう 2ページ</p> <p>◇ことばって、おもしろいな (ものの名まえ) 6ページ</p> <p>◇かたかなのかたち 2ページ</p> <p>◇ことばあそびをつくろう4ページ</p> <p>◇にているかん字 2ページ</p>



教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目	2 東 書
語彙・文法の教材名と示し方	◇かん字をつかおう3 1ページ ◇かたちのにているかん字 1ページ ◇かん字をつかおう4 1ページ ふろく デジタル資料をつかおう 1ページ ことばのひろば 4ページ あたらしくなったかん字 6ページ ひらがな 1ページ かたかな 1ページ
敬語（言葉遣い）の指導の示し方	[5年] ◇敬語の使い方 2ページ [6年] ◇場面に応じた言葉づかい 3ページ
情報の扱い方の指導の示し方	[2年下] ◇本でしらべる 2ページ ◇同じところがうところ 2ページ [3年上] ◇全体と中心 2ページ [3年下] ◇分ける 3ページ ◇考えと理由 2ページ [4年上] ◇引用する 2ページ [4年下] ◇観点を立ててくらべる 3ページ [5年] ◇事実と考え 2ページ ◇文章と図表 3ページ [6年] ◇原因と結果 2ページ ◇情報の信頼性と著作権 3ページ ◇未来への情報活用 2ページ

17 教 出	38 光村
ふろく たのしくよもう 4ページ まちがえやすいひらがな1ページ ことばの木 1ページ 学ぶときにつかうことば1ページ じょうほうのまとめ 1ページ かん字をまなぼう あたらしく学んだかん字 4ページ 上で学んだかん字 1ページ ◇かたかなの表 2ページ ◇ひらがなの表 2ページ	ふろく この本、よもう 2ページ これまでにならったかん字 1ページ この本でならうかん字 2ページ ことばのたからばこ 2ページ ひらがなとかたかな 2ページ
[5年上] ◇敬語 4ページ	[5年] ◇敬語 2ページ
[3年上] ◇本をさがそう 4ページ ◇取材したことをほうこく文に 5ページ [4年上] ◇分類をもとに本をみつけよう 4ページ ◇メモの取り方のくふう 4ページ ◇写真から読み取る 4ページ ◇作ろう学級新聞 4ページ [4年下] ◇クラスの「不思議ずかん」を作ろう 6ページ ◇アンケートのとり方 1ページ ◇自分の考えを整理する 1ページ [5年上] ◇新聞を読もう 4ページ ◇「情報ノート」を作ろう 2ページ ◇AI とのくらし 6ページ ◇電子メールで伝え合う 1ページ [5年下] ◇提案文を書こう 6ページ [6年下] ◇自分の考えを発信しよう 6ページ	[2年上] ◇じゅんじょ 1ページ ◇メモをとる とき 2ページ [3年上] ◇全体と中心 1ページ ◇引用するとき 2ページ [4年上] ◇考えと例 1ページ ◇要約するとき 2ページ [5年] ◇原因と結果 1ページ ◇目的に応じて引用するとき 2ページ ◇新聞を読もう 5ページ ◇統計資料の読み方 1ページ [6年] ◇主張と事例 1ページ ◇情報と情報をつなげて伝えるとき 2ページ

調査項目		2 東 書
領域ごとの言語活動	話すこと・聞くこと	<p>2年</p> <p>①2年生で心に残った出来事をみんなの前で話す。</p> <p>①町探検をして見つけたことをみんなに伝える。</p> <p>①大切にしている宝物を紹介する。</p> <p>②学校で働く人に仕事について話を聞く。</p> <p>③お話の世界に行けたらどんなことをしたいか考え、想像したことを話し合う。</p> <p>4年</p> <p>①身の回りの出来事について、様子や気持ちが伝わるように話す。</p> <p>①普段の生活についてアンケートで調べ、分かったことを報告する。</p> <p>②話の内容をよりよく知るための質問を考える。</p> <p>③役割を意識しながらクラスで話し合って決める。</p> <p>6年</p> <p>①自分たちの学校生活をよりよくするための工夫を考え、プレゼンテーションで提案する。</p> <p>①6年間を振り返り、感謝の気持ちを伝えるためのビデオメッセージを作成する。</p> <p>②様々な人の意見を聞き、考えを深める。</p> <p>③異なる立場の人と、立場を明確にしながら話し合う。</p> <p>・プレゼンテーションやビデオメッセージなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</p> <p>・活動の目的や意図、条件に沿った課題解決的な活動が設定されている。</p>

17 教 出	38 光村
<p>2年</p> <p>①写真や絵を見せながら、夏休みの出来事などを紹介する。</p> <p>② 昔の遊びについて調べ、友達に説明する。</p> <p>②大事な言葉に注意して聞き、絵から合うものを探す。</p> <p>③お楽しみ会でする遊びを決めるためにグループで話し合う。</p> <p>4年</p> <p>①写真を見て、気付いたことや想像したことを発表する。</p> <p>①身の回りの物や道具、設備について調べ、どんな人でも使いやすくなる工夫について、写真や図などを使って発表する。</p> <p>②社会科の見学先で聞いた話について工夫してメモする。</p> <p>③いろいろな人と楽しめる新スポーツを考え、よりよくするために学級で話し合う。</p> <p>6年</p> <p>①カードに書かれた質問に対する答えを発表する。</p> <p>②相手の話をくわしく引き出し、自分の考えや経験と比べる。</p> <p>③災害が発生したときに身を守るためにどのようなことが必要か、様々な立場でパネルディスカッションをする。</p> <p>③うれしかったときの「感じ方」について、互いの「感じ方」を確かめながら伝え合う。</p> <p>・「話すこと」については、写真や絵、図などを用いた活動が多い。</p> <p>・説明、パネルディスカッションなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</p> <p>・社会科の見学や地域の災害など、児童の実生活に結び付いた活動が設定されている。</p>	<p>①話すこと ②聞くこと ③話し合うこと</p> <p>2年</p> <p>①2年生の学校生活を振り返り、思い出に残っていることを話す。</p> <p>②音声を聞いて、絵の中から人を探す。</p> <p>②あったらいいと思うものについて、友達と質問しあって詳しく考える。</p> <p>③友達の相談事を聞いて話し合う。</p> <p>4年</p> <p>①みんなの生活に関する疑問をグループで調査し、発表する。</p> <p>②学校の先生に、小学生の頃に夢中になっていたことを分担して聞き、知らせ合う。</p> <p>③議題を決めて話し合い結論を出す。</p> <p>6年</p> <p>①小学校生活を振り返り、今の思いをクラスのみんなにスピーチする。</p> <p>②自分たちの学校のよいところについて考え、そこに関わる人々の思いを知るためにインタビューをする。</p> <p>③学校や地域の行事でどのような活動を行えば、参加する人が楽しめるか、グループで話し合う。</p> <p>・相談に乗る、インタビューをするなど、新しい考えを求めて聞いたり話し合ったりする活動が多い。</p> <p>・「話し合うこと」については、学校生活がテーマとなっている言語活動が多い。</p> <p>・よりよい未来を切り開くことをテーマとした活動が設定されている。</p> <p>・児童の発達段階、学習の目的と必然性を考慮して多彩な言語活動が位置付けられている。</p>

調査項目		2 東 書
領域ごとの言語活動	書くこと	<p>2年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○身の回りのものを観察して、「観察カード」を書く。</li> <li>○家でしていることについて、友達が分かりやすいように文章に書いて伝える。</li> <li>○登場人物の様子を想像して、お話を書く。</li> <li>○動物のひみつを本で調べ、「どうぶつカード」を作る。</li> <li>○身の回りの人に、手紙を書いて「ありがとう」という気持ちを伝える。</li> <li>○身の回りの物の役割について説明する文章を書く。</li> <li>○一年間を振り返り、「ことばのアルバム」を作る。</li> </ul> <p>4年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の好きな生き物について調べて分かったことや考えたことをリーフレットにまとめ、「生き物図鑑」を作る。</li> <li>○山場のある物語を書く。</li> <li>○お願いやお礼の手紙を書く。</li> <li>○身の回りの衣食住について調べ、新聞にまとめる。</li> <li>○どちらのちらしの方がよいか、理由を吟味して考えを書く。</li> <li>○10年後の自分に手紙を書き、タイムカプセルを作る。</li> </ul> <p>6年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○身を守るために必要な防災への取組について考え、提案書をまとめる。</li> <li>○日々の生活で気付いたことを俳句に表す。</li> <li>○未来のために考えるべきことについて情報を集め、パンフレットで情報を発信する。</li> <li>○架空の設定をもとに、情報を多面的に検討して意見文を書く。</li> </ul>

17 教 出	38 光村
<p>2年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活科で育てている植物や生き物の様子をカードに書く。</li> <li>○身の回りの生き物について調べ、クイズを作って友達に知らせる。</li> <li>○町探検で見たことや分かったことを書き、友達や家族に伝える。</li> <li>○見つけたものをよく見て友達に伝えるように紹介する。</li> <li>○心が動いたときに見たこと、したことなどを短い言葉で書く。</li> <li>○生活科の学習で作ったおもちゃの説明書を書いて友達に伝える。</li> <li>○二年生になってできるようになったことを友達と伝え合う。</li> </ul> <p>4年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活の中で心が動いた瞬間を書きまとめる。</li> <li>○調べたことをまとめて報告するリーフレットを作り、家族や地域の人に伝える。</li> <li>○伝えたい内容に合った資料を選び、写真や図表を効果的に使いながら新聞を作る。</li> <li>○不思議な物語を作って友達と読み合う。</li> <li>○不思議に感じているものについて調べ、他学級、他学年に伝える。</li> <li>○自分の成長を感じる場面を選び、様子が伝わるように文章を書く。</li> </ul> <p>6年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○パネルディスカッションで見付かった課題について、それぞれの立場の課題や意見などを適した方法で知らせる。</li> <li>○写真をもとに、組み立てや表現を工夫して物語を書く。</li> <li>○世の中の出来事について意見文を書き、よりよい未来になるように伝え合う。</li> <li>○小学校卒業をむかえ、心に残っていることや自分にとっての意味を書く。</li> </ul>	<p>2年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○見たり聞いたりしたことを思い出して日記に書く。</li> <li>○生き物や植物を観察し記録し、友達と読み合う。</li> <li>○町の中で見つけた「いいな。」「すてきな。」と思うものについて文章に書いて友達に知らせる。</li> <li>○作者になってお話を書く。</li> <li>○詩を書いて読み合い、おもしろいところや様子や気持ちがよく分かるところを伝える。</li> <li>○友達のすてきなところを手紙で伝える。</li> </ul> <p>4年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活や学習を支えてくれている人に手紙でお礼の気持ちを伝える。</li> <li>○自分達の知らせたいことを新聞にまとめる。</li> <li>○自然災害にどのように備えるか調べ、自分の考えを書いて学級の人々に知らせる。</li> <li>○心を動かされたことを思い出し、詩にして伝え合う。</li> </ul> <p>6年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「たのしみは～」の形を用いて「たのしみ」を短歌に表す。</li> <li>○よりよくデジタル機器と付き合うために、気になることを調べ提案する文章を書く。</li> <li>○元気になったり、感動したりしたときの気持ちをパンフレットにまとめて友達に推薦する。</li> <li>○大切にしたい言葉を考え、その言葉に対する思いを書く。</li> </ul>

教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目		2 東 書
領域ごとの言語活動	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>手紙を書く、提案するなど、相手と目的を強く意識する活動が多い。</li> <li>他教科の学習や日常生活に即した活動を取り入れている。</li> </ul>
	読むこと	<p>2年</p> <p>①2年生で心に残った出来事をみんなの前で話す。 ①町探検をして見付けたことをみんなに伝える。 ①大切にしている宝物を紹介する。 ②学校で働く人に仕事について話を聞く。 ③お話の世界に行けたらどんなことをしたいか考え、想像したことを話し合う。</p> <p>4年</p> <p>①身の回りの出来事について、様子や気持ちが伝わるように話す。 ①普段の生活についてアンケートで調べ、分かったことを報告する。 ②話の内容をよりよく知るための質問を考える。 ③役割を意識しながらクラスで話し合っ決めて。</p> <p>6年</p> <p>①自分たちの学校生活をよりよくするための工夫を考え、プレゼンテーションで提案する。 ①6年間を振り返り、感謝の気持ちを伝えるためのビデオメッセージを作成する。 ②様々な人の意見を聞き、考えを深める。 ③異なる立場の人と、立場を明確にしながら話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーションやビデオメッセージなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</li> <li>活動の目的や意図、条件に沿った課題解決的な活動が設定されている。</li> </ul>

17 教 出	38 光村
<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領に示された言語活動例にとどまらず、様々な言語活動が展開されている。</li> <li>実用的な文章から自己を表現する文章まで多様な文種を取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領に示された言語活動例が網羅されている。</li> <li>記録、説明、報告、紹介など、多彩な言語活動を位置付けている。</li> <li>手紙や日記、観察記録、調査報告、紹介、提案、創作などに重点的に取り組むようにしている。</li> <li>児童が書きたいと思う活動を意図的に設定している。</li> </ul>
<p>2年</p> <p>①2年生で心に残った出来事をみんなの前で話す。 ①町探検をして見付けたことをみんなに伝える。 ①大切にしている宝物を紹介する。 ②学校で働く人に仕事について話を聞く。 ③お話の世界に行けたらどんなことをしたいか考え、想像したことを話し合う。</p> <p>4年</p> <p>①身の回りの出来事について、様子や気持ちが伝わるように話す。 ①普段の生活についてアンケートで調べ、分かったことを報告する。 ②話の内容をよりよく知るための質問を考える。 ③役割を意識しながら学級で話し合っ決めて。</p> <p>6年</p> <p>①自分たちの学校生活をよりよくするための工夫を考え、プレゼンテーションで提案する。 ①6年間を振り返り、感謝の気持ちを伝えるためのビデオメッセージを作成する。 ②様々な人の意見を聞き、考えを深める。 ③異なる立場の人と、立場を明確にしながら話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーションやビデオメッセージなど、日常生活に即した多様な言語活動を扱っている。</li> <li>活動の目的や意図、条件に沿った課題解決的な活動が設定されている。</li> </ul>	<p>2年</p> <p>○身の回りのものを観察して、「観察カード」を書く。 ○家でしていることについて、友達が分かりやすいように文章に書いて伝える。 ○登場人物の様子を想像して、お話を書く。 ○動物のひみつを本で調べ、「どうぶつカード」を作る。 ○身の回りの人に、手紙を書いて「ありがとう」という気持ちを伝える。 ○身の回りの物の役割について説明する文章を書く。 ○一年間を振り返り、「ことばのアルバム」を作る。</p> <p>4年</p> <p>○自分の好きな生き物について調べて分かったことや考えたことをリーフレットにまとめ、「生き物図鑑」を作る。 ○山場のある物語を書く。 ○お願いやお礼の手紙を書く。 ○身の回りの衣食住について調べ、新聞にまとめる。</p>

教科・種目名 国語 調査研究事項

別表 4

調査項目	2 東 書
教科書の使い方に関する記載の有無とその名称	<p>教科書の使い方に関する記載あり。</p> <p>「この本に出てくるしるし」（新しい漢字、読みかえの漢字、特別な読み方、関連ページ、キャラクター、二次元コード→学習に役立つさまざまな資料）</p> <p>うつらない、うつさないために 指導者・保護者の皆様へ（感染症への対策について）</p>
学習のまとめの示し方	<p>単元末 「ふりかえる」の段階の「言葉の力」で、単元で身に付けさせたいことが端的に記載されている。</p> <p>ふろく デジタル資料を活用しよう、学習で使う言葉、言葉の広場</p> <p>見開きページ 1年「ひらがなのひょう」「こえのものさし」2年「ことばの力」3年～6年「言葉のつながり」</p>

17 教 出	38 光村
<p>教科書の使い方に関する記載あり。</p> <p>この本で使われているしるし（新しく学ぶ漢字、新しい読み方をおぼえる漢字、とくべつな読み方の言葉、学習のつながりがあるページ）</p> <p>マークの説明（まなびリンク、写真、動画、資料、ワークシート、まなびリンク）</p> <p>二次元コード→学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる</p>	<p>教科書の使い方に関する記載あり。</p> <p>「この本では次のしるしが使われています。」（他の学習や生活の中でも役立つ大切なことを示すマーク、国語の学習に用いる言葉を示すマーク、学習に関係のあるページを示すマーク）</p> <p>文字や言葉のしるし→新しく学習する漢字、読み方が新しい漢字、特別な読み方の漢字、読み方に気をつけるかたかな</p> <p>二次元コード→学習の助けとなる資料</p>
<p>単元末 「ここが大事！」で、単元で身に付けさせたいことが端的に記載されている。</p> <p>ふろく 「楽しく読もう」「言葉の道具箱」「ここが大事のまとめ」「漢字を学ぼう」などで、教科書で学ぶ内容をさらにまとめている。</p>	<p>単元末 「たいせつ」で、単元で身に付けさせたいことが端的に記載されている。</p> <p>ふろく 『学習を広げよう』の中に「たいせつ」のまとめ、本の世界を広げよう、インタビュー、これまでに習った漢字など教科書で学ぶ内容をさらにまとめている。</p> <p>見開きページ 1年「ひらがな」2年～6年「言葉のたから箱」「図を使って考えよう」</p>

調査項目	2 東 書
<p>発展的な学習の内容や今日的な課題の項目と示し方</p>	<p>単元末の「言葉の力」では、各単元での学びの中心となる内容を短い一文でまとめた上で、その内容を補足している。加えて、2年生以上では、「生かそう」という項目で、より発展的な学習への導きを示している。また、関連本を4冊ずつ例示し、読書活動を促している。</p> <p>巻末には織り込みページにより、「言葉の力のつながり」として、1学年下の学年からの単元の繋がりを領域ごとに一覧で示している。</p> <p>読書単元を年間3か所に設定し、6学年を通して580冊以上の図書を紹介している。</p> <p>ESD・SDGsに関連するテーマで2年生以上に学習単元を配置し、人権、国際化、特別支援教育等の今日的教育課題に配慮して編集している。</p> <p>今日的課題に関して、SDGs、防災・安全に関する教育等、10項目で示して編集している。</p>

17 教 出	38 光村
<p>単元末の「ここが大事」では、各単元の学びの重要事項を分かりやすく端的にまとめており、同ページの下半分に、「本を読もう」と題し、3冊ずつの関連本を紹介し、発展的な読書、深い学びを促す工夫がされている。（1年生下以降）</p> <p>巻末の付録には「ここが大事」のまとめを「話す・聞く」「書く」「読む」の領域で簡潔にまとめ、各単元のページを掲載し、必要に応じて再確認できるように示している。</p> <p>巻末の付録には、各学年で読みたい本の紹介を6年間で計約540冊掲載している。</p> <p>SDGs・ESDに関連するテーマで4年生以上に学習単元を配置し、人権、特別支援教育等、今日的教育課題に配慮して編集している。</p> <p>今日的課題に関して、SDGs、人権上の配慮等、12項目でしめして編集している。</p>	<p>単元末の「たいせつ」では、各単元の学びの重要事項を端的に分かりやすく示し、さらに「いかそう」の項目の中で、本単元の学びを踏まえた上で、発展的な学びへの道筋を示している。また、同ページの下半分に、「この本、読もう」と題し、3冊ずつの関連本を紹介し、発展的な読書、深い学びを促す工夫がされている。</p> <p>巻末の付録には、「たいせつ」のまとめを「話す・聞く」「書く」「読む」の領域でまとめられている。</p> <p>巻末の付録の「本の世界を広げよう」で、6年間で約530冊以上の本の紹介を掲載している。</p> <p>SDGsに関連するテーマでの教材を2年生以上の各学年で配置し、人権、国際化、特別支援教育等の今日的教育課題に配慮して編集している。</p> <p>今日的課題に関して、SDGs、キャリア教育、防災教育等、12のキーワードを掲げて編集している。</p>

教科・種目名 国語 調査研究事項

別表6

調査項目	2 東 書
他教科、総合的な学習の時間等の関連を示す印などのある教材	単元末に身に付けた「言葉の力」を、他教科や日常生活に生かす視点を示している。
<p>特別の教科 道徳との関連を占めず印などのある教材</p> <p>指導要領 第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 3の(2) 教材選定の10観点との関連</p> <p>ア 国語に対する関心を高め、国語を尊重する態度を育てるのに役立つこと。</p> <p>イ 伝え合う力、思考力や想像力及び言語感覚を養うのに役立つこと。</p> <p>ウ 公正かつ適切に判断する能力や態度を育てるのに役立つこと。</p> <p>エ 科学的、論理的に物事を捉え観察し、視野を広げるのに役立つこと。</p> <p>オ 生活を明るくし、強く正しく生きる意志を育てるのに役立つこと。</p> <p>カ 生命を尊重し、他人を思いやる心を育てるのに役立つこと。</p> <p>キ 自然を愛し、美しいものに感動する心を育てるのに役立つこと。</p> <p>ク 我が国に伝統と文化に対する理解と愛情を育てるのに役立つこと。</p> <p>ケ 日本人としての自覚をもって国を愛し、国家、社会の発展を願う態度を育てるのに役立つこと。</p> <p>コ 世界の風土や文化などを理解し、国際協調の精神を養うのに役立つこと。</p>	<p>[6年]</p> <p>◇意見を聞いて考えよう (道徳の記載あり)</p> <p>[全学年]</p> <p>◇ことば 観点ア</p> <p>◇漢字をつかおう 観点ア</p> <p>◇つたえたい ことのは 観点ク</p> <p>[2年～]</p> <p>◇きせつの あしおと 観点ク</p> <p>[1年]</p> <p>◇みんなに はなそう 観点イ</p> <p>◇さとうと しお 観点エ</p> <p>◇きいて つたえよう 観点イ</p> <p>◇どうやって みを まもるのかな 観点キ</p> <p>◇こんな こと したよ 観点イ</p> <p>◇はなしたいな ききたいな 観点イ</p> <p>◇かいがら 観点オ</p> <p>◇サラダで げんき 観点オ</p> <p>◇なにに みえるかな 観点イ・キ</p> <p>◇はっけんしたよ 観点キ</p> <p>◇いろいろな ふね 観点エ</p> <p>◇すきな きょうかを はなそう 観点イ</p> <p>◇おもい出して かこう 観点オ</p> <p>◇おとうとねずみ チロ 観点オ</p> <p>◇おはなしを かこう 観点イ</p> <p>◇子どもを まもる どうぶつたち 観点キ</p> <p>◇小学校の ことを しょうかいしよう 観点イ・オ</p> <p>◇スイミー 観点オ</p> <p>◇一年かんの おもいでブック 観点オ</p> <p>◇町で 見つけたことを 話そう 観点イ・オ</p>

17 教 出	38 光村
SDGs との関連をマークで示している。 巻頭の『〇年生で学ぶこと』で、学習したことが、実生活のどのような場面で役立つのかを示している。	教科書には明記されていないが、単元系統一覧表に関連教科が示されている。 単元末の「たいせつ」、「いかそう」で国語の学びが日常や他教科につながることを示している。
<p>[全学年]</p> <p>◇かんじの ひろば (漢字の広場) 観点ア</p> <p>◇ことばの ひろば (言葉の広場) 観点ア</p> <p>◇ことばの ふんか (言葉の文化) 観点ク</p> <p>[1年]</p> <p>◇みつけて はなそう、はなしをつなごう 観点イ</p> <p>◇くまさんと ありさんの ごあいさつ 観点オ</p> <p>◇すずめの ぐらし 観点キ</p> <p>◇おはなしの くに 観点ク・コ</p> <p>◇なつの おもいでを はなそう 観点イ</p> <p>◇けんかした 山 観点ウ</p> <p>◇だれが たべたのでしょうか 観点キ</p> <p>◇はたらく じどう車 観点エ</p> <p>◇なにを して いるのかな? 観点イ</p> <p>◇うみへの ながい たび 観点キ</p> <p>◇こころが あたたかく なる てがみ 観点イ</p> <p>◇スイミー 観点オ</p> <p>◇みぶりで つたえる 観点イ</p> <p>◇おもい出の アルバム 観点オ</p> <p>◇お手紙 観点オ</p>	<p>[全学年]</p> <p>◇ことば (言葉) 観点ア</p> <p>[2年～]</p> <p>◇きせつのことば 観点ア</p> <p>◇かん字のひろば (漢字の広場) 観点ア</p> <p>[1年]</p> <p>◇こんなもの みつけたよ 観点イ</p> <p>◇よく きいて、はなそう 観点イ</p> <p>◇つぼみ 観点キ</p> <p>◇おおきく なった 観点キ</p> <p>◇すきなこと なあに 観点イ</p> <p>◇おむすびころりん 観点ク</p> <p>◇こんな ことが あったよ 観点イ</p> <p>◇みんなに しらせよう 観点イ</p> <p>◇うみの かくれんぼ 観点エ・キ</p> <p>◇しらせたいな、みせたいな 観点カ・キ</p> <p>◇じどう車くらべ 観点エ</p> <p>◇じどう車ずかんを つくろう 観点エ</p> <p>◇どんな おはなしが できるかな 観点イ</p> <p>◇たぬきの糸車 観点ク</p> <p>◇てがみで しらせよう 観点オ</p> <p>◇くわしく きこう 観点イ</p> <p>◇どうぶつの 赤ちゃん 観点エ・カ</p> <p>◇わらしべちょうじゃ 観点ク</p> <p>◇これは なんでしょう 観点イ</p> <p>◇ずうっと、ずっと、大すきだよ 観点カ</p> <p>◇いいこと いっぱい 一年生 観点オ</p>

教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目	2 東 書
	<p>[2年]</p> <p>◇はなしたい、ききたい、ともだちのこと 観点イ</p> <p>◇風の ゆうびんやさん 観点オ</p> <p>◇はたらく 人に 話を 聞こう 観点イ</p> <p>◇たんぼぼ 観点エ・キ</p> <p>◇かんさつした ことを かこう 観点キ</p> <p>◇名前を 見て ちょうだい 観点イ</p> <p>◇こんなこと して いるよ 観点オ</p> <p>◇話そう、二年生の わたし 観点オ</p> <p>◇どうぶつ園の かんばんと ガイドブック 観点エ</p> <p>◇みんなで 話し合おう 観点イ</p> <p>◇ニャーゴ 観点オ</p> <p>◇絵を 見て お話を 書こう 観点イ</p> <p>◇ビーバーの 大工事 観点エ・キ</p> <p>◇「どうぶつカード」を 作ろう 観点エ・キ</p> <p>◇「ありがとう」を つたえよう 観点オ</p> <p>◇かさこじぞう 観点ク</p> <p>◇あなの やくわり 観点エ</p> <p>◇くらべて つたえよう 観点エ</p> <p>◇たからものを しょうかいしよう 観点イ</p> <p>◇お手紙 観点オ</p> <p>◇ことばの アルバム 観点オ</p>

17 教 出	38 光村
<p>[2年]</p> <p>◇すごろくトーク 観点イ</p> <p>◇はるねこ 観点キ</p> <p>◇すみれと あり 観点キ</p> <p>◇「生きものクイズ」で しらせよう 観点キ</p> <p>◇きつねの おきやくさま 観点カ</p> <p>◇話したいな、聞きたいな、夏休みのこと 観点イ</p> <p>◇わにのおじいさんのたからもの 観点キ</p> <p>◇さけが大きくなるまで 観点キ</p> <p>◇この間に何があった？ 観点イ</p> <p>◇ないた赤おに 観点ウ・オ</p> <p>◇「クラスお楽しみ会」をひらこう 観点イ・オ</p> <p>◇かさこじぞう 観点ク</p> <p>◇おはじきのあそび方 観点ク</p> <p>◇こんなことができるようになったよ 観点オ</p> <p>◇アレクサンダとぜんまいねずみ 観点オ</p>	<p>[2年]</p> <p>◇ふきのとう 観点キ</p> <p>◇たんぼぼのちえ 観点キ</p> <p>◇かんさつ名人になろう 観点エ・キ</p> <p>◇いなばの 白うさぎ 観点ク</p> <p>◇スイミー 観点オ</p> <p>◇こんなもの 見つけたよ 観点オ</p> <p>◇あったらいいな、こんなもの 観点イ</p> <p>◇どうぶつ園の じゅうい 観点エ・カ</p> <p>◇お手紙 観点オ</p> <p>◇そうだんにのってください 観点イ</p> <p>◇おもちゃの作り方をせつめいしよう 観点エ</p> <p>◇せかいーの話 観点ア</p> <p>◇みきのたからもの 観点オ</p> <p>◇お話のさくしゃになろう 観点イ</p> <p>◇ロボット 観点エ</p> <p>◇見たこと、かんじたこと 観点ア</p> <p>◇すてきなところをつたえよう 観点オ</p> <p>◇スーホの白い馬 観点カ</p> <p>◇楽しかったよ、二年生 観点オ</p>



調査項目	2 東 書
	<p>[3年]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇あなたのこと、おしえて 観点イ</li> <li>◇すいせんの ラップ 観点キ</li> <li>◇自然のかくし絵 観点キ</li> <li>◇ワニのおじいさんのたから物 観点キ</li> <li>◇心が動いたことを詩で表そう 観点ア</li> <li>◇「給食だより」を読みくらべよう 観点エ</li> <li>◇グループの合い言葉を決めよう 観点イ</li> <li>◇サーカスのライオン 観点カ</li> <li>◇せつちやくざいの今と昔 観点エ</li> <li>◇話したいな、すきな時間 観点イ</li> <li>◇モチモチの木 観点ウ</li> <li>◇カミツキガニは悪者か 観点エ</li> <li>◇クラスの思い出作りのために 観点オ</li> <li>◇道具のうつりかわりを説明しよう 観点エ</li> <li>◇ゆうすげ村の小さな旅館 観点オ</li> <li>◇わたしのベストブック 観点オ</li> </ul>

17 教 出	38 光村
<p>[3年]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇じこしょうかいビンゴゲーム 観点イ</li> <li>◇白い花びら 観点キ</li> <li>◇うめぼしのはたらき 観点ク</li> <li>◇めだか 観点キ</li> <li>◇クラスの「生き物ブック」 観点キ</li> <li>◇紙ひこうき、きみへ 観点オ</li> <li>◇取材したことをほうこく文に 観点イ</li> <li>◇わすれられないおくりもの 観点オ・カ</li> <li>◇世界の人につたわるように・くらしと絵文字 観点コ</li> <li>◇わたしたちの絵文字 観点イ・オ</li> <li>◇モチモチの木 観点ウ</li> <li>◇ちいきの行事 観点イ・ク</li> <li>◇川をつなぐちえ 観点ク・コ</li> <li>◇強く心にのこっていることを 観点オ</li> <li>◇おにたのぼうし 観点カ・ク</li> </ul>	<p>[3年]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇よく聞いて、じこしょうかい 観点イ</li> <li>◇わたしのさいこうの一日 観点イ</li> <li>◇春風をたどって 観点キ</li> <li>◇もっと知りたい、友だちのこと 観点イ</li> <li>◇文様・こまを楽しむ 観点ク</li> <li>◇まいごのかぎ 観点イ</li> <li>◇俳句を楽しもう 観点ク</li> <li>◇仕事のくふう、見つけたよ 観点オ</li> <li>◇こんな係がクラスにほしい 観点オ</li> <li>◇ポスターを読もう 観点オ</li> <li>◇書くことを考えるときは 観点イ</li> <li>◇ちいちゃんのかげおくり 観点カ</li> <li>◇おすすめの一さつを決めよう 観点イ</li> <li>◇すがたをかえる大豆・食べ物のみみつを教えます 観点エ</li> <li>◇三年とうげ 観点コ</li> <li>◇わたしの町のよいところ 観点オ</li> <li>◇詩のくふうを楽しもう 観点ア</li> <li>◇ありの行列 観点エ・キ</li> <li>◇つたわる言葉で表そう 観点ア</li> <li>◇たから島のぼうけん 観点イ</li> <li>◇お気に入りの場所、教えます 観点オ</li> <li>◇モチモチの木 観点ウ</li> </ul>

教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目	2 東 書
	<p>[4年]</p> <p>◇もしも、こんなことができるなら 観点イ</p> <p>◇こわれた千の楽器 観点オ</p> <p>◇話を聞いて質問しよう 観点イ</p> <p>◇ヤドカリイソギンチャク 観点キ</p> <p>◇わたしのクラスの「生き物図かん」 観点エ</p> <p>◇走れ 観点オ</p> <p>◇広告を読みくらべよう 観点ウ</p> <p>◇クラスで話し合って決めよう 観点イ</p> <p>◇一つの花 観点カ</p> <p>◇くらしの中の和と洋 観点ク・コ</p> <p>◇「和と洋新聞」を作ろう 観点ク・コ</p> <p>◇聞いてほしいな、こんな出来事 観点イ</p> <p>◇ごんぎつね 観点カ</p> <p>◇教え方を生み出そう 観点ア</p> <p>◇自分ならどちらを選ぶか 観点イ</p> <p>◇調べたことをほうこくしよう 観点オ</p> <p>◇世界一美しいぼくの村 観点カ・コ</p> <p>◇十年後のわたしへ 観点オ</p>

17 教 出	38 光村
<p>[4年]</p> <p>◇つないで つないで 観点イ</p> <p>◇白いぼうし 観点ア</p> <p>◇ぞうの重さを量る・花を見つける手がかり 観点エ</p> <p>◇落語 ぞろぞろ 観点ア・ク</p> <p>◇写真から読み取る 観点イ</p> <p>◇作ろう学級新聞 観点ウ</p> <p>◇一つの花 観点カ</p> <p>◇作ろう!「ショートショート」 観点イ</p> <p>◇ごんぎつね 観点カ</p> <p>◇みんなが楽しめる新スポーツ 観点イ・オ</p> <p>◇ウミガメの命をつなぐ 観点エ</p> <p>◇クラスの「不思議ずかん」を作ろう 観点キ</p> <p>◇くらしを便利にするために 観点エ・オ</p> <p>◇手話であいさつをしよう 観点オ</p> <p>◇「便利」をさがそう 観点ケ</p> <p>◇自分の成長をふり返って 観点イ・オ</p> <p>◇木竜うるし 観点ク</p>	<p>[4年]</p> <p>◇なりきって書こう 観点イ</p> <p>◇白いぼうし 観点ア</p> <p>◇思いやりのデザイン・アップとルーズで伝える 観点ウ</p> <p>◇お礼の気持ちを伝えよう 観点オ</p> <p>◇一つの花 観点カ</p> <p>◇短歌・俳句に親しもう 観点ク</p> <p>◇新聞を作ろう 観点ウ</p> <p>◇神様の階段 観点コ</p> <p>◇パンフレットを読もう 観点ウ</p> <p>◇ごんぎつね 観点カ</p> <p>◇クラスみんなで決めるには 観点イ</p> <p>◇未来につなぐ工芸品・工芸品のみりよくを伝えよう 観点ク</p> <p>◇友情のかべ新聞 観点オ</p> <p>◇もしものときにそなえよう 観点ウ</p> <p>◇自分だけの詩集を作ろう 観点ア</p> <p>◇言葉から連想を広げて 観点ア</p> <p>◇風船でうちゅうへ 観点エ</p> <p>◇心が動いたことを言葉に 観点ア</p> <p>◇調べて話そう、生活調査隊 観点ウ・オ</p> <p>◇スワンレイクのほとりで 観点コ</p>

教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目	2 東 書
	<p>[5年]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇集めよう、よいところ 観点イ</li> <li>◇おにぎり石の伝説 観点ウ</li> <li>◇知りたいことを聞き出そう 観点イ</li> <li>◇インターネットは冒険だ 観点ウ</li> <li>◇地域のみりよくを伝えよう 観点ケ</li> <li>◇世界でいちばんやかましい音 観点ウ</li> <li>◇新聞記事を読み比べよう 観点エ</li> <li>◇心の動きを短歌で表そう 観点ア</li> <li>◇問題を解決するために話し合おう 観点イ</li> <li>◇注文の多い料理店 観点ア</li> <li>◇和の文化を受けつぐー和菓子をさぐる 観点ク</li> <li>◇和の文化を発信しよう 観点ク</li> <li>◇提案します、一週間チャレンジ 観点オ</li> <li>◇大造じいさんとガン 観点キ</li> <li>◇「弱いロボット」だからできること 観点エ</li> <li>◇どう考える？もしもの技術 観点エ</li> <li>◇資料を見て考えたことを話そう 観点エ</li> <li>◇手塚治虫 観点オ</li> <li>◇わたしの文章見本帳 観点ア</li> </ul>

17 教 出	38 光村
<p>[5年]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇いつか、大切なところ 観点オ</li> <li>◇新聞を読もう 観点エ</li> <li>◇ことなる見方・言葉と事実 観点ア・エ</li> <li>◇すいせんしょう「町じまん」 観点ケ</li> <li>◇「対話」というやりとり 観点イ</li> <li>◇大造じいさんとガン 観点キ</li> <li>◇俳句・短歌のリズムにのせて 観点ア・ク</li> <li>◇ミニディベートーAI とのくらしー 観点イ・ウ</li> <li>◇世界遺産 白神山地からの提言 観点キ・ケ</li> <li>◇雪わたり 観点ア</li> <li>◇生活をよりよくする提案 観点オ</li> <li>◇マンガの方法 観点ク</li> <li>◇みずずさがしの旅 観点オ</li> </ul>	<p>[5年]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇名前をつかってじこしょうかい 観点イ</li> <li>◇金色の裏地 観点オ</li> <li>◇きいて、きいて、きいてみよう 観点イ</li> <li>◇見立てる・言葉の意味が分かること 観点エ</li> <li>◇日常を十七音で 観点ア・ク</li> <li>◇みんなが使いやすいデザイン 観点ウ</li> <li>◇新聞を読もう 観点ウ</li> <li>◇たずねびと 観点カ</li> <li>◇よりよい学校生活のために 観点オ</li> <li>◇固有種が教えてくれること・自然環境を守るために 観点エ</li> <li>◇やなせたかしーアンパンマンの勇気 観点オ</li> <li>◇あなたは、どう考える 観点ウ</li> <li>◇好きな詩のよさを伝えよう 観点ア</li> <li>◇言葉でスケッチ 観点ア</li> <li>◇想像力のスイッチを入れよう 観点ウ</li> <li>◇もう一つの物語 観点イ</li> <li>◇「子ども未来科」で何をする 観点イ・オ</li> <li>◇大造じいさんとガン 観点キ</li> </ul>

教科・種目名 国語 調査研究事項

調査項目	2 東 書
	<p>[6年]</p> <p>◇たずね合って考えよう 観点イ</p> <p>◇さなぎたちの教室 観点オ</p> <p>◇意見を聞いて考えよう 観点イ</p> <p>◇イースター島にはなぜ森林がないのか 観点エ</p> <p>◇いざというときのために 観点ケ</p> <p>◇風切るつばさ 観点オ</p> <p>◇インターネットの投稿を読み比べよう 観点ウ</p> <p>◇心の動きを俳句で表そう 観点ア</p> <p>◇話し合って考えを深めよう 観点イ</p> <p>◇模型の町 観点ケ</p> <p>◇「永遠のごみ」プラスチック 観点エ</p> <p>◇発信しよう、私たちのSDGs 観点ウ・エ</p> <p>◇プレゼンテーションをしよう 観点オ</p> <p>◇海のいのち 観点キ</p> <p>◇宇宙への思い 観点エ</p> <p>◇どう立ち向かう？もしもの世界 観点ウ</p> <p>◇伝えよう、感謝の気持ち 観点オ</p> <p>◇成長をふり返って未来へ進もう 観点オ</p>

17 教 出	38 光村
<p>[6年]</p> <p>◇自分との対話 観点イ</p> <p>◇あの坂をのぼれば 観点オ</p> <p>◇考えを図に表そう 観点エ</p> <p>◇アイスは暑いほどおいしい？・雪は新しいエネルギー 観点エ</p> <p>◇パネルディスカッションー地域の防災 観点ウ・ケ</p> <p>◇川とノリオ 観点カ</p> <p>◇聞かせて！とっておきの話 観点イ</p> <p>◇あなたは作家 観点イ</p> <p>◇きつねの窓 観点ア</p> <p>◇12歳の主張 観点エ・オ</p> <p>◇あなたはどう感じる・ぼくの世界、君の世界 観点ウ</p> <p>◇うれしさって何？ー哲学対話をしよう 観点イ</p> <p>◇迷う 観点オ</p> <p>◇六年間の思い出をつづろう 観点オ</p> <p>◇言葉とわたしたち 観点ア</p>	<p>[6年]</p> <p>◇伝わるかな、好きな食べ物 観点イ</p> <p>◇帰り道 観点オ</p> <p>◇聞いて、考えを深めよう 観点イ</p> <p>◇笑うから楽しい・時計の時間と心の時間 観点エ</p> <p>◇たのしみは 観点ア・ク</p> <p>◇デジタル機器と私たち 観点ウ</p> <p>◇いちばん大事なものは 観点イ</p> <p>◇インターネットでニュースを読もう 観点ウ</p> <p>◇文章を推敲しよう 観点ウ</p> <p>◇やまなし 観点ア</p> <p>◇みんなで楽しく過ごすために 観点イ・オ</p> <p>◇『鳥獣戯画』を読む・発見、日本文化のみりよく 観点ク</p> <p>◇ぼくのブック・ウーマン 観点オ</p> <p>◇おすすめパンフレットを作ろう 観点ウ</p> <p>◇知ってほしい、この名言 観点ア</p> <p>◇「考える」とは 観点ウ・オ</p> <p>◇大切にしたい言葉 観点ア</p> <p>◇今、私は、ぼくは 観点オ</p> <p>◇海の命 観点キ</p>

調査項目	2 東 書
ユニバーサルデザイン化へ向けた取組例	<p>全てのページについて、次の観点から、専門家による校閲を行っている。「カラーユニバーサルデザイン／特別支援教育／学習のユニバーサルデザイン等」という記載がある。</p> <p>「小さな文字には、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザイン書体を使用しています」という記載がある。</p> <p>活字は、1、2年では太教科書体、3年以上は教科書体を使用しており、文字が小さい箇所等にUDフォントを使用している。</p> <p>グラフは、色の組み合わせや文字情報の追加、記号等で判別できるよう配慮が見られる。(5年 P161)</p> <p>色文字でも、ルビは黒字。(6年 P40)</p>
挿絵、写真、図表や資料の配置の特徴的な例	<p>ページ表記は、右下部、左下部。</p> <p>学習をサポートする役割をもった独自の児童(子ども)とキャラクター(コトハ・ハテナ)のイラストがある。</p> <p>「見通す」「取り組む」「ふり返る」がそれぞれマークとして示されている。</p> <p>物語や説明文の初めのページは、見開きで大きなイラストや写真がダイナミックに掲載され興味を引く役割を担っている。</p> <p>文書下部に難語句の意味が掲載されているが写真やイラストはない。</p> <p>新聞を読み比べる単元では、東京オリンピック開会式の記事3点、水谷伊藤卓球金メダルの記事1点、西谷柊金メダルの記事2点が掲載されている。</p>

17 教 出	38 光村
<p>「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています」という記載がある。</p> <p>「見やすさ、読みやすさに配慮したオリジナルフォントを使用しています。」という記載がある。</p> <p>活字は、教科書体を使用。活字の部分以外は、オリジナルフォントを使用している。</p> <p>図は、色調のバランスだけでなく、模様でも判別しやすいように配慮が見られる。(5年上 P126)</p> <p>色文字のルビは、色文字と同じ色。(6年 P61)</p>	<p>「すべての児童の色覚特性に適応するようにデザインしています。」という記載がある。</p> <p>「見やすく、読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」という記載がある。</p> <p>活字は、独自開発した教科書用の書体を使用している。</p> <p>図は、見分けやすい配色の工夫があり、必要に応じて色以外の情報も加え判別しやすくなっている。(5年 P50)</p> <p>色文字でも、ルビは黒字。(1年下 P5)</p>
<p>ページ表記は、右下部、左下部。</p> <p>学習をサポートする役割をもった独自のキャラクター(フクロウ)のイラストがある。</p> <p>「見通しをもとう」「ふりかえろう」がそれぞれマークとして示されている。</p> <p>古典や伝統、歴史の学習では写真が多く掲載されイメージを補助する役割を担っている。</p> <p>文章下部に難語句の意味と合わせて写真やイラストが掲載されている。</p> <p>新聞を読み比べる単元では、ノーベル物理学賞真鍋氏の記事2点、藤井聡太氏の記事1点が写真で掲載されている。</p>	<p>ページ表記は、右下部、左下部。</p> <p>学習をサポートする役割をもった独自の児童(子ども)のイラストがある。</p> <p>「問いをもとう」「目標」「ふりかえろう」の流れがそれぞれマークとして示されている。</p> <p>春夏秋冬のページにその季節のイラストや写真が添えられ、イメージを補助する役割を担っている。</p> <p>文章下部に難語句の意味と合わせて写真やイラストが掲載されている。</p> <p>新聞を読み比べる単元では、ノーベル物理学賞真鍋氏の記事1点、柔道阿部兄妹金メダルの記事2点が掲載されている。また、点字見本のページ(5年 P257)は、実際に触れた感覚を得られる資料が設けてある。</p>